

※本誌は一個人が趣味で制作した非公式ファンブックです。元ネタである某アイドル育成アプリとは一切関係ございません。



はじめに 必ずお読み下さい



18歳未満の未成年及び高校生は閲覧できません。



本誌は不健全な要素を多分に含んでおります。
カッコいいアイドル・貞淑なマネージャーは出てきません。



掲載の都合上、CPが混載しております。
下記内容に苦手なCPが一つでも在る場合はご注意ください。



その他作風・絵柄・セリフ表現等による表現の問題で
性癖が合わない場合がございます。何でも許せる方向け。



上記をお読みいただき、ご理解いただける方のみ次ページへお読み下さい。

※苦情・ご要望等は受け付けておりませんのでご容赦ください。

- 七瀬陸 × 小鳥遊紡
004 **マネージャーですが…NATSU、シちゃってもイイですか？**
… 2020年8月31日 本誌描き下ろし
- 二階堂大和 × 小鳥遊紡
020 **二●堂大和(22)が小鳥遊事務所 所属女性マネージャーに
コスプレさせてラブホで交尾する本**
… 2019年12月28日 C97 会場限定本
- 四葉環 & 和泉一織 × 小鳥遊紡
037 **●校生組がマネージャーにエッチな事を教えてもらう本**
… 2019年8月9日 C96 会場限定本
- 046 **ポイピクらくがきまとめ** … 2019年～2020年隔月？
- 逢坂壮五 × 小鳥遊紡
053 **情夜の本懐**
… 2020年8月31日 本誌描き下ろし



大丈夫かな…

陸さん、
トイレに行くって
言ってたけど

見送ってから
かなり時間が経った
気がする…

陸さん

こんな所に
居たんですね

中々戻って来ないから
心配してたんですよ



薄着で
お腹壊したり
してないですか？

よかったらタオル
使ってください

もしかして
体調が優れない
とかでは…



ううん
大丈夫

体調悪いって
訳じゃないん
だけ

ごめんね、
心配させちゃって…
直ぐ戻るから！



あの…陸さん、
凄い汗かいてますよ
ちゃんと水分は
摂りましたか？

せめてお水を…

えっ嘘!?
オレ、そんな汗
かいてた？

ありがとう!
後でちゃんと
飲むからっ

あっ待って!

今こっち
来るのは
ちよっと



ちよ、待って、マナージャーツ

ね…っ、んう…っシてくれるのは嬉しいけど…っ

こんな所に二人で入ってるの

誰かに見つかったら大変だよっ



なるべくお静かになさっていただければ…



ふふ…♡

陸さんたらこんなに赤く腫らして…

私が来るまでよく我慢出来ましたね♡



直ぐに済みますので…♡



頑張ってくださいね？



あ…♡
だ…めだって…♡

あッ

ん…♡
良い感じに
膨れ上がって
きましたね

気持ち
いい…♡

こえ…
我慢…っ
できな…
…っ♡

そこ吸っちゃ…
あ…♡ああ…♡

こちらの方は
我慢せず
いつでも射精して
良いですからね



陸さん、
気持ちいいところ
見つけられると
直ぐビクビクして
かわいい…♡

もっと
気持ちよく
してあげたく
なっちゃう…♡

やば…っ

も…っ
オ、オレ…ッ
射精ちゃうよ

マ…
マネージャー
待って…

まだ…
イキたくない…っ

お願い…



ズ…



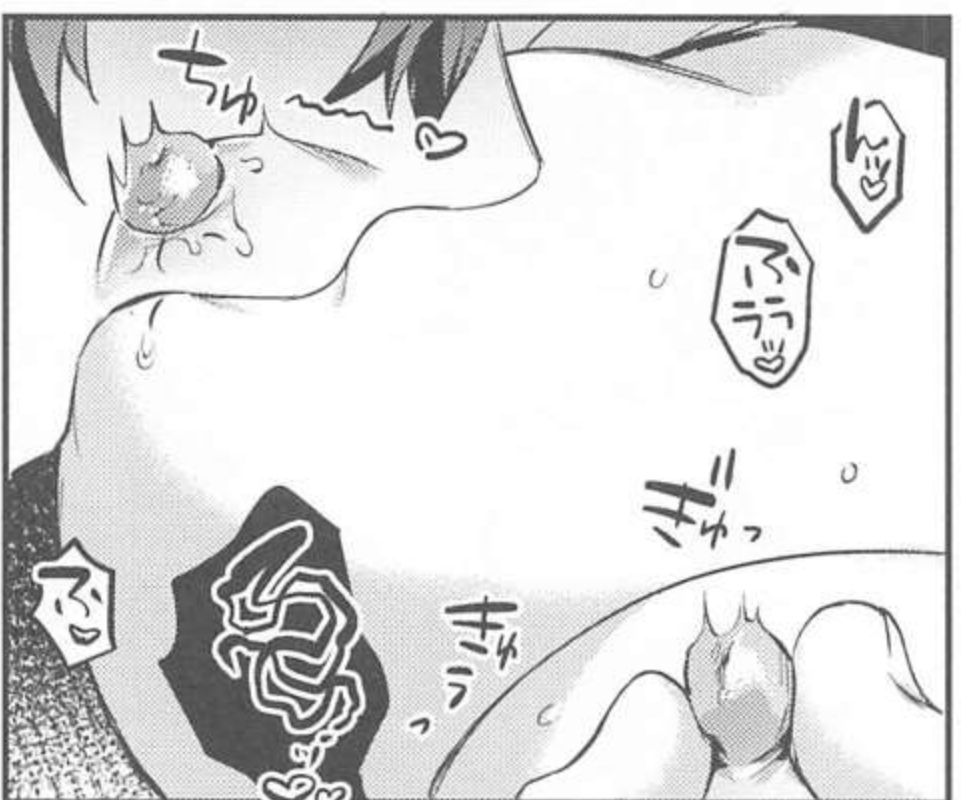
どこを
どうしたら
気持ちいかって…



オ、オレだって
マネージャーの事…
気持ちよくしたい！

陸さん！

本当はおっぱい
見たかったのが
一番の理由だけど！



初めてして
もらった時から
ちゃんと勉強
してるんだよ

びく

陸さん
私は大丈夫
ですから！
さっきの続き
しましょう？

ね？

マネージャー
だって…
こんなに
濡れてるよ

こんな状態で…
みんなの所に
戻って欲しくない

嫌だ…

陸さん…

オレのを
触ったから
こんな…

ぐちよぐちよに
濡らして
くれているん
だよね…？

それは…っ

や…
そんな…
抜けちゃ…っ

だったら
尚更…！！

絶対他の人に
見せたくない
……………！！





ちやんと
膣外射精
するから...
お願い...
ちよっとだけ
挿入れさせて...

陸...さん...





そう…
ですよね…
陸さん

頑張った
ご褒美です

このまま…
動いて大丈夫
ですから…

…っ
うん…!

やっぱりおすまじん
気持ちいい…

挿入してるだけで
射精そうになる…っ



全体は
温かくて…
トロトロなのは

入口と奥で
ぎゅうぎゅう
締め付けて…

一個一個の臂が
オレの弱い所を

狙ったように
刺激してくる



いつもこの
感覚に夢中にな
っちゃって

やめられなく
なりそうだから
避けてた…のに…

裏筋弱いのに…
膣内…擦れて…
やば…っ



あー
もっ…我慢
しななや…
なのに…

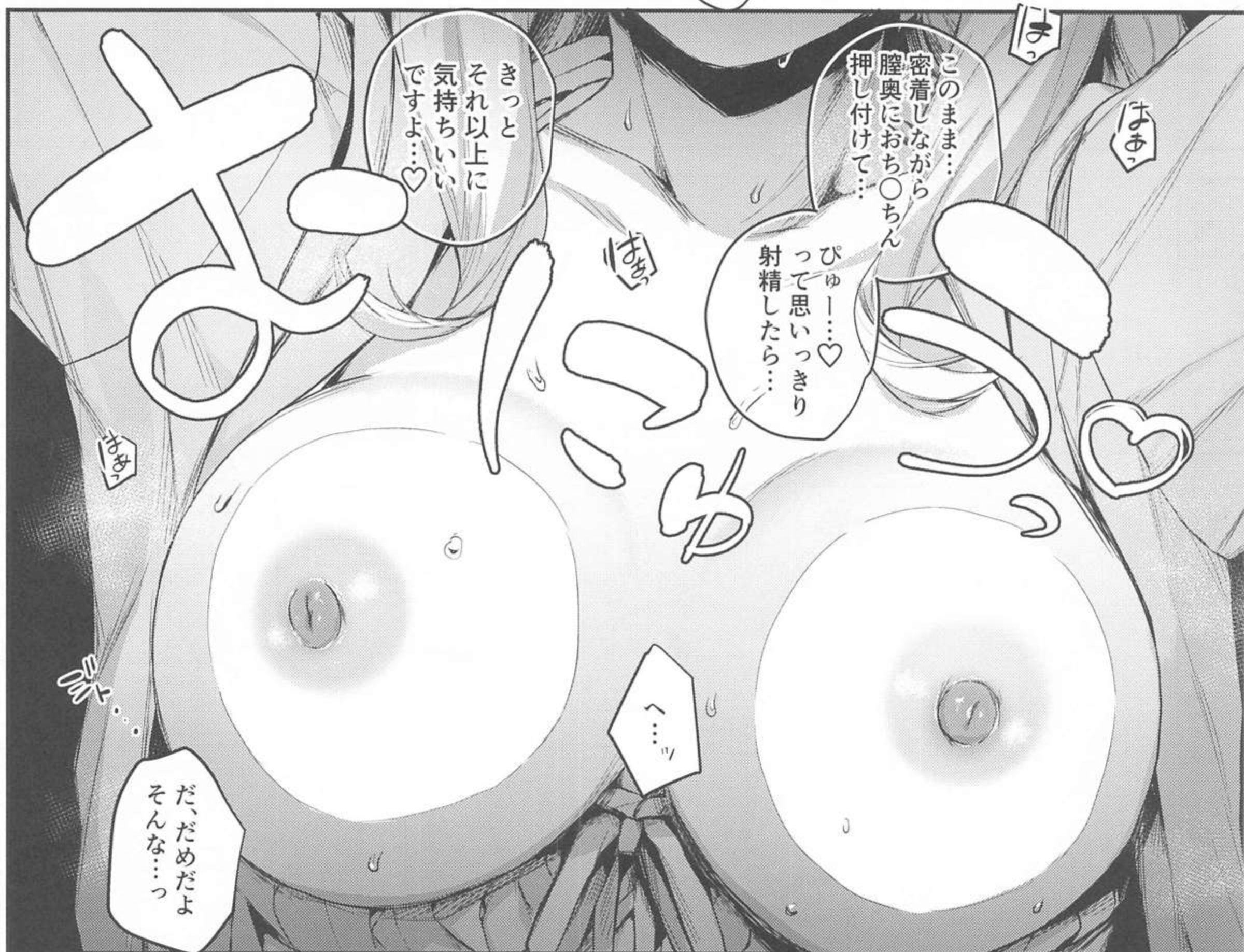
挿入れた
ばかりだし…

でも…

気持ちいい
ですね…♡

ふふ…っ
陸さん…♡

はあ
はあ
はあ
はあ



きつと
それ以上に
気持ちいい
ですよ…♡

このまま…
密着しながら
膣奥におち○ちん
押し付けて…

ぴゅー…♡
って思いつきり
射精したら…

あー

はあ

はあ

だ、だめだよ
そんな…っ

…っ



また…
そうやってオレを
甘やかすの…??

うう…っ

っ…

我慢せずいっぱい
気持ち良くなって
下さいね…♡

今日もちゃんと
ピル…飲んで
きましたから

大丈夫
ですよ



ゆっくり 出し入れ して...

奥... グリグリ って...♡

お上手、 ですよ♡

お上手、 ですよ♡



ただ傍で一緒に 仕事が出来ただけで 良かったのに

臍内、痙攣してる... マネージャーも 気持ちいいのかな...

もっと... キミのことが 欲しくなる

はあ...っ お好きな時に 射精して良い ですからね...?



マネージャー 口、開けて...

キス、 したいな...

オし... 止まらなく なっちゃうよ...



今この場だけでも……

全部……っ

受け止めてあげたい……！

ま……



陸さん……

マネージャー……

そんなに吸っても……っ



陸さんの真っ直ぐな気持ち……

私の中に……は……注ぎ込まれてきましたよ……

もっもう……射精ないって



いったばっかなのになんでも……またあ……っ

ぶつけてくれた想いに応えることが許されないなら……

せめて……



イ……っくう……



お水……全部飲んじゃったね……

名残惜しいけど……帰ろっか



あー!

遅いぞー
陸!

マキ...



ええええっ
な何のこと?

二人きりの
時間は
楽しかった
ですか?

動揺し過ぎ
ですよ

あはは...
ごめん、遅く
なっちゃって



オレ...なんか
バてちゃった
みたいでさ...

コテージに
戻って
休んでるね



付いてきて
くれる...?



◎エ
リク大丈夫
ですか?

うん、ちょっと
横になれば
楽になると思う

無理
すんなよー?

ねえ、
やっぱの
キミのこと...
もう少しだけ...
独り占めしたいな



二〇〇〇 望天和(22)が

小鳥遊事務所 在籍

女性マネージャーに

コスプレさせ

ラブホで交尾する本

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ほ、本当に
これ着て…

すみませんか？

つーか
こんなトコ来て
する事他にある？

大丈夫大丈夫
ちゃんと似合ってるから

お兄さん興奮しちゃったよね？

ど、どう見ても
この衣装は
肌の露出が…

マナージャーだって
時々仕事で俺たちに
際どいの着せたりするでしょ？
たまにはそっちも
サービスしてくんないとね

さ、流石の流石のまじは
無いかと思ってるが…

おっ、おっ、おっ

おっ、おっ、おっ



エツチな
恰好してるから
感じやすく
なってるのかな...

ほわっ

ほわっ

くちゅ

ほわっ

ほわっ

いつも以上に
敏感になってる
気がする...

着替える時から
興奮して
濡らしてた？

あれ？おかしいなー
まだそんな触ってない
はずなんだけど...

...っ

知らな...です...っ



上も下も
ビンビンに
なってますけど...

コレ
お兄さんより
完勃すんの
早いんじゃない？

大和さんが
そうやって強く
擦るから...っ

びんびん

ちゅ

ほわっ

びんびん

びんびん

びんびん

びんびん

きゅんっ



あ…っ

けど…ただ
擦ってるだけ
じゃあさ



へ…っ



んんっ…!!

相変わらず
感度良いねえ

こんな奥まで
ヌルヌルには
ならないよね？



普通って
何と比べて…っ

ちよつと
ぢゅわくて

もっと
して欲しい…のに

こんなに指
濡らすとか
普通無いよ？

ちよつと
ナカ触った
だけなのに

ま無駄口
叩く余裕があるん
だったらさ

お兄さんのもの
いっぱい
濡らして欲しいん
だけど

……っ

なんか
手慣れて
きたねえ…

紡ちゃんも
セックスすんの
だいぶ慣れて
きたんじゃない？

ほら
いつもみたいに
口も使って
ご奉仕してくれる？

ホント…
めっちゃくちゃ
エロい女に
育っちゃって



は...っ
そーそー
上手上手...

お兄さん、紡ちゃん
そうやって一生懸命
フェラしてくれるとこ
大好きだなー



あーヤバい...
めっちゃ
気持ちいい



あんま調子乗ったこと
言っていると案外こっちが
ヤバいなこりゃ...

じゃあさ...
今日はコレ
使ってみよっか？



しかも
マズったな...
しばらく抜いて
なかつたし
昨日抜いたとき
良かったわ



とりのぞきず
使ってみようか♡

ま...



なんですか？
それ...

何ってただの
健康器具
ですけど



これ...
な...
むすむすして...

変な、気分にな
ります...



や、大和さん？
何き.....

なに...
これ...
振動が...

気持ち
よすぎで
怖い...

このなの...
だ...の...

無理矢理
イカされ
ちゃう...!!!

電マで初イキ
お疲れさん

ナカ
膣すっごい
ドロドロに
なってるし
もう挿れていいよね?

いいですけど...
ゴム、使って
くださいね...

ははは

お兄さん良いこと
思いついたよ
20XX年XX月XX日



つ…
小鳥遊さん、
久しぶり。
元気か？



お久、
しぶり…です
や、おごめ…さん

…なんつーか
声、聞けて
うれしいよ

楽さん…
せつかくお話
出来たのに…



マ…ネ…ジ…ヤ…
電話出てくれる？

…



俺達の映画も
観てくれたか？

あ…っ
も、も…ちろん
です…っ

…そうか
俺もお前らの
活躍っぷりは観てるよ。
色々頑張ってるよな



二階堂の携帯から
お前と話すつても
何だか変だが…
最近どうだ？

元気…です
私も…っ
皆さんも…

全然通話に
集中できな…



率直に言って
どうだ？

良い...

はあ...

良いです...

そ...そうか？
そんなに
絶賛されると
なんか照れんな(笑)



八乙女がウチの
マネージャーに
夢中になってんのは
見てりゃ判る



紡ちゃんさ...

やっぱこのまま...
中で出している？

やな...中身...



「悪い男」
引っかかるな

どの口が
言ってるだろうな



この業界に
居続けたい二人に
とって成就是
難しいだろう

だからこのまま
静観している
だけでも良かった

けど...なんでか
放っておけなかった



本当に楽しんで聞いちゃって...

お兄さんに
中出しされて
アクメキメてる声
八乙女に聴かせて
やれば...??

そ...は
激しく
した...

だって子宮降りて
きてるっばいし...
イイって事でしょ?
これ...?

最初は不本意だったが
仕事上、最低な男を
演じる事は多かった



...なんだ
通話切れてる

けでんは...

どっちが
本当の俺
なんだろうな



でも現実の俺は
そうじゃないって

あいつらと
居て...とっかて
安心したかった



人前では年上ぶって
カッコつけてるだけだ



大事にしたい
守ってやりたいとか

実際には
言ってるやれる
余裕なんて
どこにもない



猿みたいに
勝手に
おっ勃てて

何度も
処理する為の道具
みたいに扱って

それでも
こんな俺を
拒むことなく
受け入れてくれる

段々と
快楽を得る目的以上に
彼女を求めていた

大和……さん……



まあ…

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

今更どうこう
言ったところで

ごめんな、
紡ちゃん

はーっ



お兄さん…
またやりすぎ
ちゃったな

はぁっ

はぁっ



……
いっぱい
汗、かいちゃい
ましたね

…大和さん？

お風呂
入りましょうか
大和さん

もーちよい
こうさせて…

ん…

もう…

電話の件、後でちゃんと
ご自身で楽さんに
謝罪してくださいね

この子に一番
夢中になってんのは
俺…だらうな

くさくさ



作画：よしとら(@_ystr_03_)
本文：桜風つばき(@playtsubaki)

オフの日でも平日は学校がある和泉一織と四葉環は、
持参したお弁当を手に屋上へとやって来ていた。

「なあ、いおりん。これ、見ろよ」

ずいっ、と環がスマートフォンの画面を一織に見せる。

「実はさ、マネリジャーからすごいもん貰ったんだぜ」

「すごいものって……どうせ下らないものでしょう」

それでも紡が環に送った「すごいもの」が気になった一織は、
結局環のスマートフォン画面を覗き、目を見開いた。

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

画面にはラビットチャットのタイトルに「マネージャー」と書かれている。



「いいか、いおりん。
ほんと、マジですごいから」

興奮気味に言い募る環を一織は冷めた目で見る。
彼のすごいものと一織の中でのすごいものの価値観が違うからだ。

一体何を見せてくれるのやら、と思いつつながら
一織は環のスマートフォン画面へ視線を移す。
環が画面をスクロールしていく。

現れたのは、マネージャーである小鳥遊紡の、

「自撮り……？」

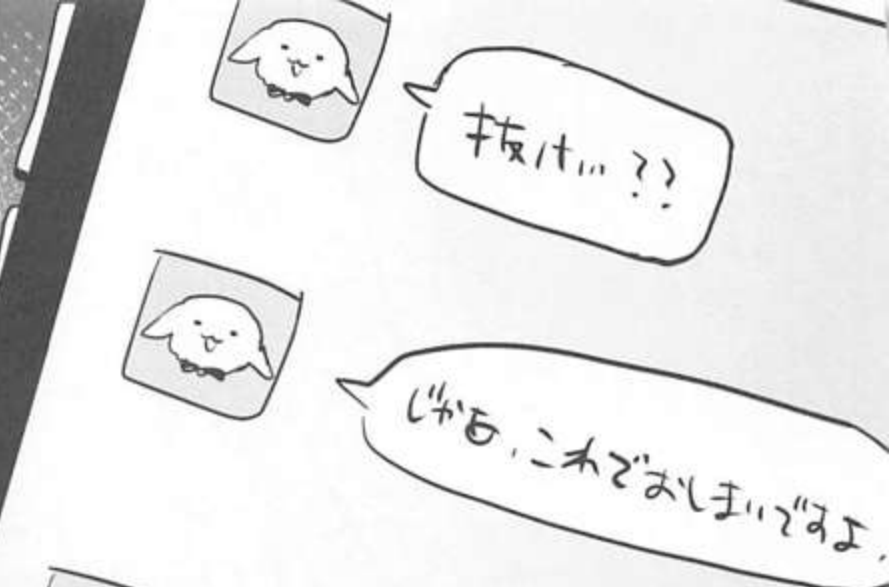
「そう。自分撮って写真送ってって頼んだ」

自分自身を撮ったであろう紡の
自撮り写真が出てきたことに一織は内心動揺する。

「俺たち、健全な男子●校生だからさ、
ヤマさんとかみつきーが持つてる、
えっちな雑誌買えないじゃん？」



「兄さんはそんなもの持ってません！
三階堂さんと一緒にしないでください……って」



しかも、これどおしよいぞよ

抜け...??

一織は環の画面に目が釘付けになる。

画面には少しずつ肌面積が広がっていく紡の写真。

普段は見ることの出来ない、彼女の下着と肌を見て一織の中で熱が持ち始める。

「えっちな雑誌買えないから、代わりにマネージャーに言ったんだ。」

健全な男子●校生が抜ける
おかずをちようだいて

そしたら、こういう写真を貰ったんだって、環はあどけない顔で言ったのだった。

「……って、話をこの前におりんとしてたんだ」

環が自分のスマートフォン画面を紡に見せていた。その画面には「マネージャーのエッチな画像」が映し出されていた。

「えっ……いい、一織さんもこの画像を見られたんですか？」

「ええ……四葉さんに無理やり」

「無理やりって言うてもさ、途中からガン見してたじゃん。それにいおりん、ちよっとだけ顔赤かったし」

「ガン見なんてしていませんし……それに、興奮なんてしてません」

ふーん、といい訳を募らせる。一織を環はチラ見した後、顔を赤くし慌てている紡にむかって、

「お願いがあるんだけど、と前置きを告げた。」



「マネージャーの、これ……生で見たいんだけど」

環の言葉に紡は躊躇する。

しかし、見せてくれないとアイドル活動に支障が出るかもしれない、と言われてしまった折れてしまった。

「見せるだけ……ですからね」

事務所の仮眠室にやってきた三人。紡が二つ二つブラウスのボタンを外していく。

「Fufufuまでですよ？」

と、紡はブラジャーをブラウスの合間から見せる。

「んー……
やっぱりそれだけじゃ物足んないかも」

環が紡の背中に回り込み、ブラジャーをぐいっと持ち上げた。

「おー、やわらけー」

紡の乳房をやわやわと掴む環が感嘆の声をあげる。

「た、環さん。」

それ以上触らないで……

あっ……んんっ！」

変な声をあげそうになった紡が口元を手で抑える。

「ここ、こーされると変な声出したな。もう一回しとく？」

環が触れたのは紡の赤い果実だった。そこを、環の指の腹が撫でると、紡が再び甘い声をあげた。

そんな二人の様子を一織は見ていると、指と指の合間からしっかりと見ていたのだった。

環の行為はエスカレートしていく。

紡にショーツを自ら脱がせ、足を左右に大きく開かせる。

環の太い指が紡の秘裂を這う。

濡れてやんのとからかう声に紡は何も言い返せなかった。

「いおりん」

環の指が紡の花弁を開く。

蜜口からとろりと零れ落ちる愛液の様子を見た一織は、自分の中の理性がふつんと切れたことを自覚した。

「……すごいことになってるから、見てみるよ」

「……全く、だらしが無い穴ですね。塞いで差し上げましょうか」

「へっ……？」

驚く紡をよそに、一織は履いていたズボンやボクサーパンツを脱いだ。

そして、勃起あがっていた怒張を物欲しそうにひくついている紡の秘唇に充てがい、そのまま一気に貫いた。

「うわっ、いおりんずりー」

「そうだ、マネージャァー！」

環も下半身を覆っていたものをすべて取り去って、

一織のよりも少し長くて太い陰茎を紡の口元に寄せた。

「なあ。これ、啜えて、マネージャァー」

紡は、環の言う通りに環の男根を口に含んだ。

紡の膣内はとても生温かく、膣肉が優しく一織の肉棒を包み込む。

その気持ちよさにもっと浸りたくて、一織は夢中になって腰を動かし始める。

そのたびに紡の蜜壺が掻き乱されて、彼女の愛液と紅の液が飛び散った。

しかし、環の男根を啜っていた紡にとつてこの体勢は辛いようだ。

苦しそうな表情を浮かべたのをみた一織は、体勢を変えましょうと促した。

紡を四つん這いにさせて、一織は彼女に覆いかぶさり、再び柔らかな膣肉の中へと楔を埋める。

紡が再び環の肉欲を口に含み、奉仕し始める。

——その時だった。

パシヤリ

と、カメラのシャッター音が鳴り響いたのは。

「ちょっと、四葉さん！何をやっているんですか！」

「んー……ハメ撮りってやつ？記念に撮っておこうと思って」

「マネージャー、いきすぎ。俺らまだイッてないのにな」

「それはっ……環さんが、何度も、突き上げるからっ……んぐっ……！」

「ほら、こちらがおろそかになっていきますよ、マネージャー」

紡の唞内に一織の肉棒が押し込まれた。

その様子を環はスマートフォンのカメラモードで撮影し続けている。もちろん、紡の膣内を下から突き上げながら。

「（これ……超エロい……）」

自分の男根を蜜壺に埋め、さらに一織の肉棒を頬張る姿は、普段の清楚で真面目な彼女からは想像が出来ないほど、とても淫靡だった。

「んっ、あっ、ああっ……イグっ……！」

紡の嬌声が部屋に響く。

震えている紡の膣内に埋め込んでいる自分の肉茎がぎゅっつと締め付けられているのを環は感じ取っていた。



「やっべ、油断すつと、射精そう……」

環は慌てて紡の淫孔から、自分自身を引き抜いた。

「私も……そろそろまずいかもしれませんが」

二人は視線を交錯させ、それぞれの切っ先を紡の顔へと向けた。

「んっ……環さんと一織さんが
気持ちよくなるまで、
お手伝いしますね」

「……はあつ、
マネージャー、
すみませんが……
射精します」

「はっ、はっ……
マネージャー、ごめんな」

環と一織は紡の頭を
それぞれの手で抑え、
彼女の顔へ白濁の欲を
かけていく。

そんな二人分の
白い欲を
紡が赤い舌で
ペロリと舐めた。

紡が二人の肉茎を優しく掴む。

そして、キスをするように
亀頭を口に含む。

それから、柔らかな舌で舐めたり、
口を窄めて吸い上げたり、と

二人の肉棒に刺激を与える。

（マネージャーが
俺たちの欲で……）

（白く、
染まっていく……）

目の前の
非日常的な光景に、
一織と環は再興奮を
募らせたのだった。

あの日から、
環と二織は録画した映像を見ては、二人で抜いていた。
しかし、彼らの身体には、

紡の温かな唇内や柔らかな膣肉の感触を忘れられないでいた。

「…わかりました。」

但し、今度はこちらをちゃんと使ってくださいね」

彼女が取り出したのは、コンドームだった。
三人はお互いの顔を見合わせ、紡に視線を戻すと
ゆっくりと頷いた。

「だからさ、マネージャー」

「私たちの活動に
影響が出る可能性があるので……」

環と二織が何を言いたいのかを把握した紡は、
カバンからあるものを取り出した。

—そして、紡は言葉が続ける。

「次は、優しく……」

「いえ、私のナカで、たくさん
気持ちよくなってくださいね」



皆さんの為に
演出のこと、
もっともっと
勉強しないと
いけないのに…

私ったら
またこんな事して…
本当…最低…
何やってるんだらう…



マネージャー
見て、このウサギ
可愛くない？

あつ...
可愛いですね

あと
これとこれも
見て、可愛いから

ホントだ！
可愛いなあ、
癒されますね...！

だろ？ マネー
癒し効果抜群ってやつ。
そーちゃんとパンちゃんも
可愛いって言ってた

あとは！
これだっけな

.....



...環さん、これ
ウサギじゃなくて
あの動画ですよね...？

あつ

...他の人に
見せてない
ですよ...？

それは
大丈夫、だけど...

なんかムラムラ
してきた...かも

...お布団
行きましょうか

私、また環さんと…
こんな事絶対しちや
いけないのに…

マネージャーが、
こんな、事…
教えるから…っ

俺ッどんどん
エッチに
なってんだけど…っ

そ、な…と
言われても…
私だって…っ

あ…無理…ッ
また…射精…っ

でも…やっぱり
気持ちいい…っ











もうこれで…
最後に…
するから…っ



ごめんね、
マネージャー…



精液を搾り取ろうと
根元から先端まで
締め付けてくる

龟头を膣奥に
押し付ける度

…マネージャーの
膣肉を
絡み付いてくる



気持ちよすぎて…
腰が動いてしまう

起こさないように
ゆっくり動かないと
いけないのに

…最低な事だと
判っていても…
何度挿入しても
気持ちいい…



こんな事
これきりに
しないど...



事務所
こんな所で
するなんて...

誰からも
軽蔑されるだろう

居ちゃ
いけない

きつともう
君の傍には
居られない



これで
本当に...っ



ごめんね...

マナー...
ジャ...っ



っ...!?



お...お...お...

せめて
外に...っ



駄目だ、
脚...緩めて...っ



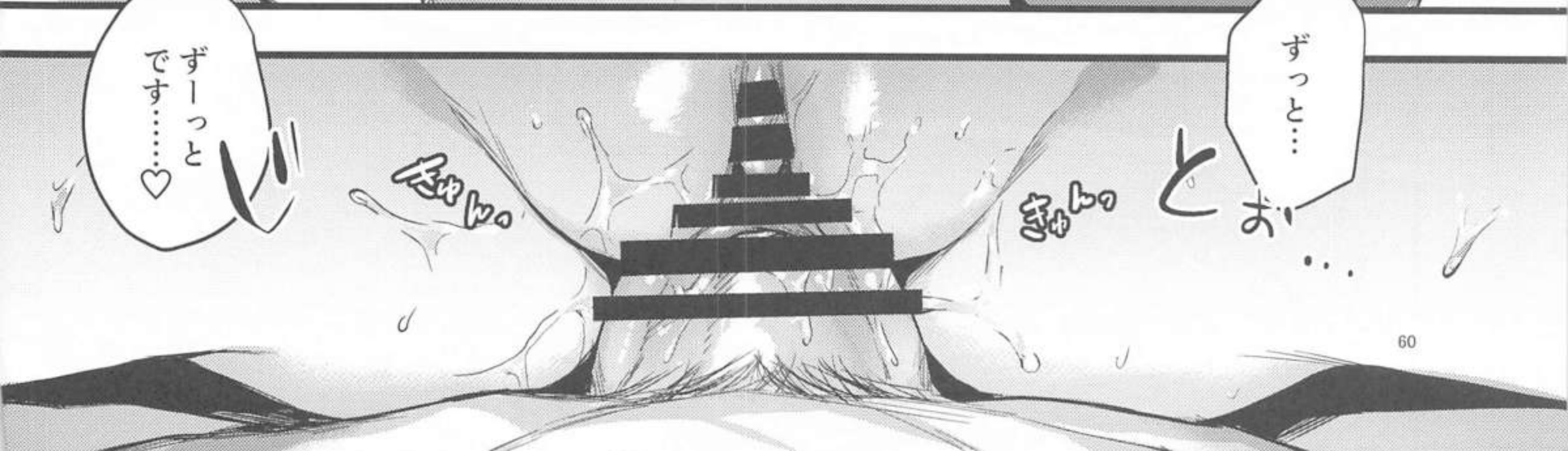
大丈夫ですから...
全部...射精して
ください

...壮五さん



でない
このままじゃ
膣内に...っ







マネージャーは充分頑張ってるよ

私もちゃんと自立出来るように頑張らないと...!

いつも壮五さんには助けていただいてばかりですね
荷物も半分持たせていただきます



だからマネージャーも僕達をもっと頼って良いんだよ

前に僕が過労で倒れた時、言ってくれたよね

一人で全部を背負わなくても良いんだよ



...うん、

僕もだよ



IDOLISH-7の皆が居るんだから

君の傍には僕だけじゃなくて



壮五さんと一緒に
お仕事が出来て良かったです

私、

壮五さん...





はい

最近この辺物騒だから
小鳥遊さんも
巻き込まれないように
気を付けなよー



アイナナ君たち
色々あったもんねー

はい...!
結構事務処理が
溜まってしまつて...

あれ?
小鳥遊さん
まだ帰らないの?

お先ー

お疲れ様です



アイナナ...




アイナナ



ちよつと
思い切り過ぎ
ちゃったかな...

喜んでくれると
良いなあ...



あしがきです！

お久しぶりです、よしとらです。
初めて本誌をお手に取っていただいた方は初めまして。

大変な時期になってしまいましたね…。
何かも不自由なご時世で、気軽に出歩けない日々が続いておりますが、
これを読んで下さった方はいかがお過ごしでしょうか？
私は完全に昼夜逆転してしまいました。ヤバイですね。

しばらくイベントへの参加・遠征が難しい昨今の状況を鑑みて、
それでも新たに本作りがしたいなあという思いから、
今まで発行した会場本たちも加えてこのような形の本が出来上がりました。
体感、今回は今まで以上に色々好き放題やらかしてしまい恐縮なんですが、
少しでもお家で楽しんでいただけたら幸いです。

今後の活動についてですが、商業のお仕事を優先的に進めていく関係で
同人活動は今以上にかなりゆっくりのペースになるかもしれません。
お知らせできるのはもう少し先になりそうですが、良かったら読んでみて下さいね。

同人についてはマネ×本最終章の陸編、再録の作業やらを予定していますが、
再録は描き直し作業が多そうなのでこれは当分先の話ですね…。

それまでは紡さんの同僚として、彼らの事をしっかり応援できる
マネージャーを務めていきたい所存です。5周年おめでとう！

引き続き無理のない範囲で、
ささやかに自分も応援していただけると嬉しいです。

よしとら



発行：いぼとれた
発行人：よしとら

印刷所：株式会社栄光様
発行日：2020年8月31日(初版)

連絡先：shmegane0401@gmail.com

画像の転載・複製・web上でのデータ共有・無断販売は厳禁です！

この本は成人向けです。
18歳未満(高校生含む)の閲覧・所持を禁止いたします。



00:00:01

マネージャーですが...

As a manager, can you enjoy summer?

TSG

TS

TS

TS

TS

TS

TS

TS

TS

TS

TS